

# 経営比較分析表（令和元年度決算）

神奈川県横浜市 脳卒中・神経脊椎センター

法適用区分	業種名・事業名	病院区分	類似区分	管理者の情報
条例全部	病院事業	一般病院	300床以上～400床未満	自治体職員 学術・研究機関出身
経営形態	診療科数	DPC対象病院	特殊診療機能 ※1	指定病院の状況 ※2
直営	10	-	ド I 訓	救 臨
人口 (人)	建物面積 (㎡)	不採算地区病院	看護配置	
3,754,772	38,737	非該当	7 : 1	

※1 ド…人間ドック 透…人工透析 I…ICU・CCU 未…NICU・未熟児室 訓…運動機能訓練室 ガ…ガン（放射線）診療

※2 救…救急告示病院 臨…臨床研修病院 が…がん診療連携拠点病院 感…感染症指定医療機関 へ…へき地医療拠点病院 災…災害拠点病院 地…地域医療支援病院 特…特定機能病院 輪…病院群輪番制病院

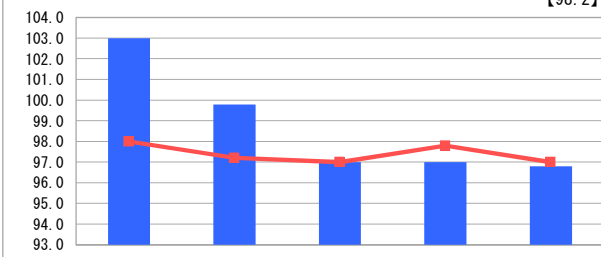
許可病床（一般）	許可病床（療養）	許可病床（結核）
300	-	-
許可病床（精神）	許可病床（感染症）	許可病床（合計）
-	-	300
稼働病床（一般）	稼働病床（療養）	稼働病床（一般+療養）
300	-	300

グラフ凡例	
■	当該病院値（当該値）
—	類似病院平均値（平均値）
【】	令和元年度全国平均

## 1. 経営の健全性・効率性

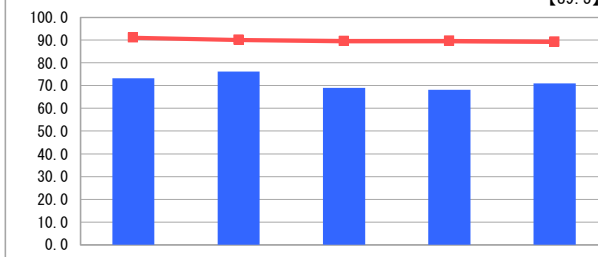
① 経常収支比率 (%)

【98.2】



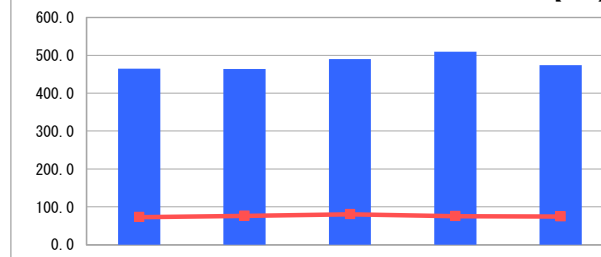
② 医業収支比率 (%)

【89.5】



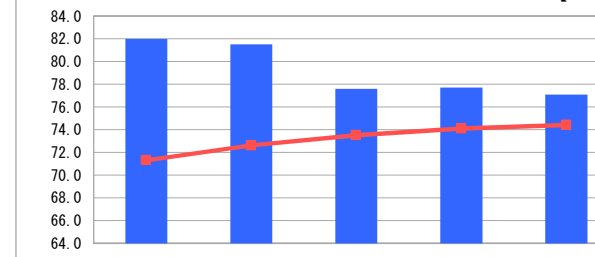
③ 累積欠損金比率 (%)

【59.6】



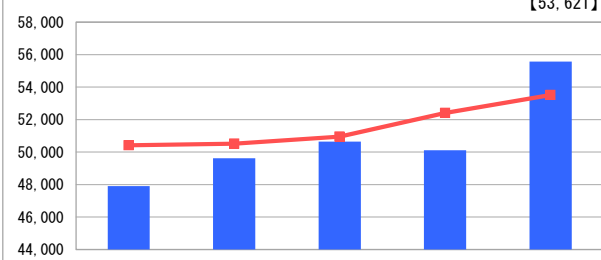
④ 病床利用率 (%)

【74.7】



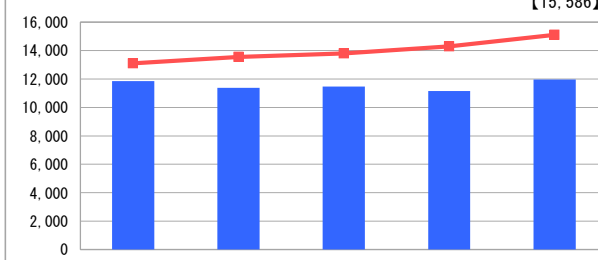
⑤ 入院患者 1 人 1 日 当たり 収益 (円)

【53,621】



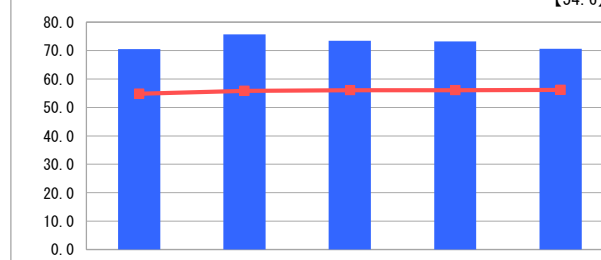
⑥ 外来患者 1 人 1 日 当たり 収益 (円)

【15,586】



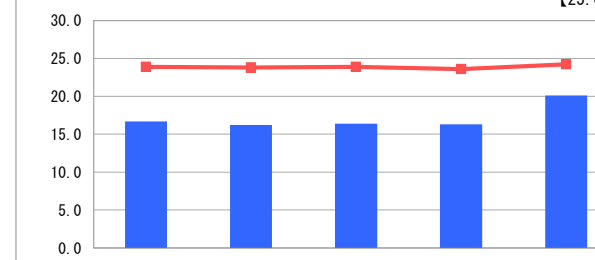
⑦ 職員給与費対医業収益比率 (%)

【54.6】



⑧ 材料費対医業収益比率 (%)

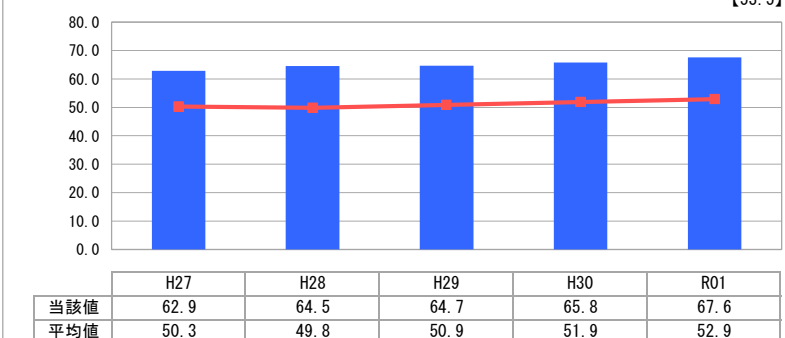
【25.0】



## 2. 老朽化の状況

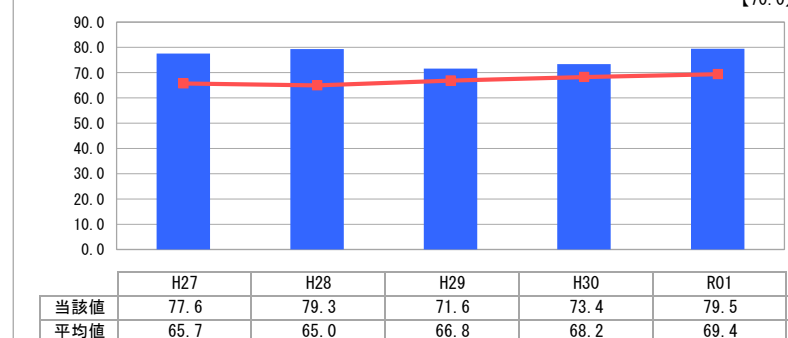
① 有形固定資産減価償却率 (%)

【53.5】



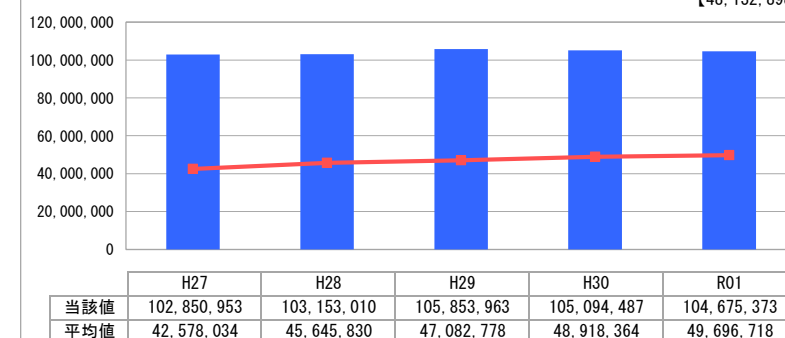
② 器械備品減価償却率 (%)

【70.0】



③ 1 床 当たり 有形固定資産 (円)

【48,132,898】



## 公立病院改革に係る主な取組（直近の実施時期）

再編・ネットワーク化	地方独立行政法人化	指定管理者制度導入
- 年度	- 年度	- 年度

## I 地域において担っている役割

政策的医療を含む中枢神経全般に対する高度急性期・急性期から回復期までの一貫した医療機能を活かし、「脳卒中」「神経疾患」「脊椎脊髄疾患」「リハビリテーション」の専門病院として先進的な医療と臨床研究に取り組んでいます。

## II 分析欄

### 1. 経営の健全性・効率性について

脳血管疾患に加え、神経・脊椎脊髄分野に診療機能を拡大したことなどにより、平成27年度に経常黒字となりましたが、その後、入院患者数が伸び悩み、平成28年度以降は再び経常赤字となっています。

### 2. 老朽化の状況について

平成11年開院の施設であり、建物等の設備についてしゅん工から20年以上が経過する中、老朽化の影響が少しずつ発生してきています。今後は、適切な修繕計画に基づき、メンテナンスを行っていく必要があります。

## 全体総括

平成30年から新たに、膝関節疾患にも診療機能を拡充したほか、他病院との円滑な連携により、地域包括ケア病棟や回復期リハビリテーション病棟の利用率向上を図ることなどにより、新規入院患者の確保を行い、経常黒字化を目指します。

※ 「類似病院平均値(平均値)」については、病院区分及び類似区分に基づき算出している。